



















下顎手術(顎変形症)を受けられる方へ(術前)

患者氏名 _____

月日	/	/	/
	入院日	手術前1日目	手術当日(手術前) / 手術当日(手術後)
達成目標	入院生活について理解できる 手術について理解できる		身体的準備ができている 麻酔から醒め、循環と呼吸が安定している 疼痛コントロールができている
内服 点滴			点滴をします  痛みがある時は看護師までお声かけください (痛み止めの注射または処方ができます)
検査	採血をします 		
処置			顎に管が入ります 酸素マスクをします 心電図モニターをつけます
活動 安静度	 院内自由です 		ベット上安静です 仰向けが基本ですが、寝返りは可能です 咳は禁止です
清潔	シャワー浴できます 		入浴できません
排泄	制限はありません 		尿道に管が入っています
食事	飲食できます 	21時から禁食です	禁食です ()時以降、禁飲食  禁食です 飲水もできません 
説明	主治医と麻酔科医が手術について説明します 病棟看護師と手術室看護師が入院生活と手術について説明します 薬剤師が服薬歴・持参薬等の確認をします		看護師が手術後の安静について説明します 
備考			

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

下顎手術(顎変形症)を受けられる方へ(術後)患者氏名 _____

月日	/	/	/	/	/	/
	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5～9日目	退院日
達成目標	手術後の循環と呼吸が安定している 疼痛のコントロールができています 口(15mm以上)を開けることができる				疼痛のコントロールができています 口(15mm以上)を開けることができる	日常生活の注意事項を理解し、退院後の生活をイメージできる 創部から出血などの異常がない 疼痛のコントロールができています
内服点滴	点滴をします  → 痛みがある時は看護師までお声かけください (痛み止めの注射または処方ができます)					
検査	採血をします 			採血をします 		
処置	管が入っている間は、 専用の袋を首からさげてください		医師の指示により 顎の管を抜きます			
活動 安静度	10時を目安に歩行可能です (初回は看護師が付き添います) 咳も可能となります	院内自由です 				
清潔	医師の指示によりシャワー浴できます 					
排泄	制限はありません 					
食事	朝から飲水できます (お茶は飲めません) 	顎の管を抜いた後から、医師の指示により流動食から開始します				
説明						看護師が退院後の生活について説明します
備考						

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。